

ハートウエーブ

山形県医労連女性委員会発行

女性ニュース No. 1

2017年 8月 8日



“核兵器のない平和は世界”をめざして 猛暑に負けず、白衣で宣伝行動!!

県内4カ所で「2017年白衣の平和行動」を展開!

広島への原爆投下72年目を明日にひかえた8月5日(土)、山形県医労連は、“いのちを守る私たちは核兵器の廃絶を求めます”をスローガンに、県内3カ所において女性委員会作成の子ラシとポケットティッシュを配布しながら核兵器廃絶署名への協力を呼びかけました。山形市内では花笠まつりの初日にあたり、NHK朝ドラ「ひよっこ」に登場する山形交通のボンネットバスがデモンストレーション走行するなどのイベントもあってか例年より観光客や買い物客の出入があり、多くの方に「核兵器廃絶の署名なら」と快く署名していただきました。酒田の行動では、50代の女性が「核兵器の署名? だったら廃絶は絶対よね」と家族分も署名してくださいと、酒田の行動では、50代の女性が「あなた方も暑い中ご苦勞様。熱中症にならないでね」と激励していただき、7月には核兵器禁止条約の国連交渉会議において、122カ国の賛成で核兵器禁止条約が採択されました。これは、多くの人たちの核兵器廃絶に向けた地道な運動の成果と言えます。私たちの白衣

の平和行動も、毎年暑い時期で大変ではありますが、いのちを守る医療・福祉労働者として核兵器のない平和な世界をめざして、引きつづきとくりんでいきたいと思います。猛暑の中、行動に参加いただいた皆さん、大変お疲れさまでした。



山形

米沢地区では、8月6日早朝、北村公園での平和集会においてヒロシマ・ナガサキの原爆犠牲者へ黙祷をさげた後、署名行動を展開しました。

5日、6日の行動全体で71人が参加し、356筆の署名を集めることができました。



酒田



鶴岡

